

Minami Kyushu University Syllabus

授業計画 【第12回】	食品の嗜好成分（1）：色の成分 食品に含まれる色の成分の種類と性質について学ぶ。
授業計画 【第13回】	食品の嗜好成分（2）：味の成分・香りの成分 食品に含まれる味の成分・香りの成分の種類と性質について学ぶ。
授業計画 【第14回】	食品の嗜好成分（2）：味の成分・香りの成分 食品に含まれる味の成分・香りの成分の種類と性質について学ぶ。
授業計画 【第15回】	食品成分の変化（2）：酵素的褐変 酵素的褐変の原理について学ぶ。
授業の到達目標	・食品の一次機能、二次機能、三次機能を担う成分の種類と性質について理解します。 ・食品成分の相互作用や変化、有毒成分などの種類と性質について理解します。【知識・理解の獲得】
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)
授業時間外の学習 【予習】	この授業を受講する前に、「食品学I」のテキストを事前に熟読し、次回の講義内容を把握してください。（30分程度）
授業時間外の学習 【復習】	授業の内容を十分に理解するために必ず復習をしておくこと。また、理解が不十分であった部分は参考書等を使用して復習すること。（1時間程度）
課題に対する フィードバック	小テスト・定期試験終了後に解説をする。
評価方法・基準	1) 小テスト-10点 2) 定期試験-90点
テキスト	食品学 I 食品の化学・物性と機能性 改訂第4版 中山勉 編著（南江堂）
参考書	八訂 食品成分表2023（女子栄養大学出版部）
備考	テキストに沿って授業を進めるので、毎回必ず持参すること。